

宮崎県教育委員会が、自転車通学をする高校生のヘルメットの着用率を上げようと、県内4校を「着用推進リーダー校」に初めて指定した、というニュースを目にしました。

宮崎北、日向、高鍋、宮崎工業の県立高校4校が、「自転車ヘルメット着用推進リーダー校」に選ばれ、今年4月から2年間で生徒会などが中心となってヘルメット着用を促す取り組みを進めていく、とのことでした。

昨年4月から自転車利用時のヘルメット着用が“努力義務”となりましたが、警察庁が同7月に実施した調査では、全国平均の着用率は13.5%でした。

件の宮崎県は7.7%で、全国平均を下回っています。

今後の宮崎県の「自転車ヘルメット着用推進リーダー校」の活動によって成果が表れ、このような動きが同県内或いは他地域に広がっていくことに期待したいものです。

当財団では、自転車やバイクなどの交通安全に関する専門講師による出前授業を無償で実施しています。

令和6年度の実施メニューには「ヘルメット着用の重要性」も新たに設定し、現在お申込みを受け付けています。

どうぞ活用ください。

メニューやお申込み方法等の詳細については、以下URLをご参照願います。

<https://jaef.or.jp/lifestyle-teacher/>

---

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。

つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信
2. SNSでのコメント、返信

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyoku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>